

参加費無料

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

観光関連事業者のための 事業継続計画(BCP)作成支援セミナー (観光危機管理・事業継続力強化研究会事業)

近年、気候変動の影響による自然災害の頻発や世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大などが日常生活や経済活動に深刻な影響を及ぼしており、事業者における非常時の事業継続を確実にするためのBCP作成の重要性がますます高まっています。これらを踏まえ、日本商工会議所と(公社)日本観光振興協会は共管で「観光危機管理・事業継続力強化研究会」を設立し、観光関連事業者のBCP作成率向上に向け取り組んでいます。

この度、研究会では、これまで存在しなかった観光関連事業者向けのBCP作成支援ツール「観光BCP作成ガイド」(宿泊、観光施設、飲食、交通の4分野)を活用し、2日間のワークショップ等を通じてBCPを作成するセミナーを開催いたします。本セミナーを通じて、自社のBCPを作成し、社内で共有することで、緊急事態の際の被害を最小限に抑え、事業の早期復旧につなげていきませんか。

講師 高松 正人氏
観光危機管理・事業継続力
強化研究会スーパーバイザー/
観光レジリエンス研究所代表



略歴 UNWTO(世界観光機関)、WTCF(世界観光都市連盟)、JICA(国際協力機構)等国际機関の専門委員として活躍する一方、日本における観光危機管理の草分け、第一人者として、国内外の観光危機管理や観光復興関係の業務に数多く関わる。UNDRR(国連防災機関)傘下の民間ネットワークARISEの日本代表を務める。

観光庁のアドバイザーとして、観光業界向けの新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインやマニュアルの策定、旅行者向けの「新しい旅のエチケット」等の作成に携わる。

第1回 セミナー

令和5年1月20日(金) 13:00~17:00

第2回 セミナー

令和5年2月8日(水) 13:00~17:00

【概要】

1日目のセミナーではBCPの重要性および「観光BCP作成ガイド」の使い方を理解いただき、受講後、2日目までに自社のBCPを社内で検討いただきます。2日目に実施するグループディスカッション・講師指導をもとに記入内容をブラッシュアップし、2日間のセミナーを通して、一通り自社のBCPを完成いただきます。カリキュラム内容は裏面をご参照ください。

会場

さいしん熊谷本町ビル3階会議室(熊谷市本町1丁目130番地1)

※JR熊谷駅から徒歩15分 秩父鉄道熊谷駅から徒歩5分 熊谷寺前バス停下車すぐ
※できるだけ公共交通機関をご利用ください。お車の場合周辺のコインパーキングをご利用ください。

対象・定員

観光関連事業者(宿泊、観光施設、飲食、交通事業者) 15~20名程度

参加条件

2日間ともご参加いただけること。※2日間同じ方がご都合付かない場合代理出席可

申込み

専用お申込フォームまたは裏面にご記入の上FAXにてお申し込み下さい。

お申込フォーム



応募締切

令和5年1月13日(金) ※定員になり次第締め切らせていただきます。

【新型コロナウイルス感染予防対策について】

マスクの着用や消毒液の設置、換気、ソーシャルディスタンス等の対策を講じます。なお、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止や延期となる可能性がございます。予めご了承ください。

【当日の記録について】

今後の事業の参考とするため、当日の様子を録画・記録させていただきますので、予めご了承ください。

【本件に係る連絡先(お申込み先)】

(一社)埼玉県物産観光協会 担当三ツ石

E-mail: m_mitsuishi@saitamadmo.org

主催

一般社団法人埼玉県物産観光協会

日本商工会議所

公益社団法人日本観光振興協会

後援

公益財団法人埼玉県産業振興公社

埼玉縣信用金庫、一般社団法人埼玉県旅行業協会